



特定非営利活動法人
発行 くまがや小麦の会
発行責任者 日向美津江
ホームページアドレス
http://www.kumagayakomuginokai.jp/
くまがや小麦の会 検索

認定NPO法人
くまがや小麦の会
since 2006
事務局 〒360-0801 埼玉県熊谷市中奈良1797-1
TEL. 048-521-7801

Interview シリーズNo. 19



親から子へと伝えながらとうろうを流す人々

「空襲は私が生まれる前、父（先代住職）の時代なので、みな伝え聞いた話なんです」と話す河邊さん。空が真っ暗になる程の編隊で襲ってきたB29、大量に投下された焼夷弾で圓照寺も全壊した。

父から伝え聞く空襲後の惨状

熊谷の中心地をまっすぐに貫く星川。整備された護岸、両脇に立ち並ぶ街路樹は豊かな緑の葉を茂らせ、街のオアシス的な存在となっている。だがこの川は、第二次世界大戦終戦を目前に多くの犠牲者を出した。熊谷空襲という痛ましい歴史を経験している。終戦から72年を経た現在、昭和25年より続く慰霊行事「星川とうろう流し」に尽力する面々も、気付けばみな戦後生まれ。各々がとうろう流しを通じて、慰霊の心と語り継がれる空襲の記憶とを次世代に繋げようと、熱い想いを胸に秘める。その一人が星川沿いで「お不動様」として知られる圓照寺の住職を務める、河邊良幸さん。



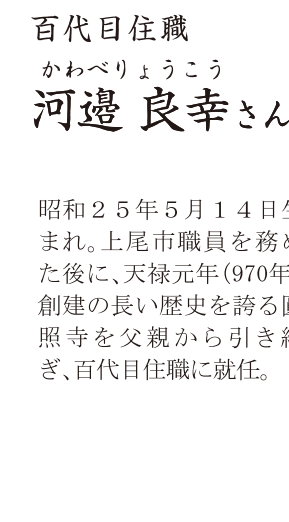
圓照寺
百代目住職
かわべりょうこう
河邊 良幸さん
昭和25年5月14日生まれ。上尾市職員を務めた後に、天禄元年(970年)創建の長い歴史を誇る圓照寺を父親から引き継ぎ、百代目住職に就任。

戦後生まれが想いを引き継ぎ次世代へと
8月16日「星川とうろう流し」

「空襲は私が生まれる前、父（先代住職）の時代なので、みな伝え聞いた話なんです」と話す河邊さん。空が真っ暗になる程の編隊で襲ってきたB29、大量に投下された焼夷弾で圓照寺も全壊した。とうろう流しの際に墨衣を着けて練り供養に参列する小坊主は、河邊さんのお孫さん。来場者も幼い子連れの人が多く見受けられる。「とうろう流しは、戦没者への弔意を表すとともに、命の尊厳をかみしめて、人々が二度と戦争へ向かわないよう平和への誓いを新たにしている行事。その心を親から子へ伝えながら、とうろうを流して欲しい。」と語る。(N・T)

とうろう流しと圓照寺の関わり

終戦翌年、先代は石上寺の住職に声をかけ、共に現・タニヤ時計店の前に立ち、星川に向けて空襲犠牲者の供養を執り行う。2人だけで始めた供養は地元民の共感を呼び、熊谷市仏教会・星川保勝会・星川通り親交会の協力で、とうろう流しへと発展。とうろう流しの際に墨衣を着けて練り供養に参列する小坊主は、河邊さんのお孫さん。来場者も幼い子連れの人が多く見受けられる。「とうろう流しは、戦没者への弔意を表すとともに、命の尊厳をかみしめて、人々が二度と戦争へ向かわないよう平和への誓いを新たにしている行事。その心を親から子へ伝えながら、とうろうを流して欲しい。」と語る。(N・T)

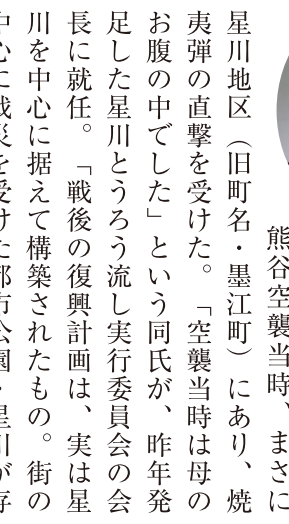


戦後供養と平和を願う心を映して輝く星川

最後の星川保勝会会長
ブライダルプラザとしま 都筑米子さん
とうろう流しの歴史を語る上で外せないのが、平成21年までの60年間に渡り行事を仕切ってきた星川保勝会。昭和46年に星川沿いに店を構えた都筑さんは、商売の傍らでとうろう流しの準備に奔走する保勝会の面々を間近で見えてきた。立ち上げに尽力した先輩もみな亡くなった。次第に保勝会の存続も困難になり、運営主体がとうろう流し実行委員会に移った現在も、都筑さんをはじめとした旧メンバーは手作りととうろう作成など縁の下で準備に力を尽くす。「皆で協力し合い成り立っている行事。先輩方の志を受け継ぎ、大人も子どもも心穏やかに参加できるとうろう流しを続けていきたい。」と、温かく謙虚な姿勢で語る。(N・T)



「断る理由をきれいに並べるよりも何とかして実現できる工夫に力を注ぐ」
何となく実現できる
「断る理由をきれいに並べるよりも何とかして実現できる工夫に力を注ぐ」
何となく実現できる
「断る理由をきれいに並べるよりも何とかして実現できる工夫に力を注ぐ」
何となく実現できる



会長 藤間憲一さん
役員を務めるオキナヤは熊谷空襲当時、まさに星川地区(旧町名・墨江町)にあり、焼夷弾の直撃を受けた。「空襲当時は母のお腹の中でした」という同氏が、昨年発足した星川とうろう流し実行委員会の会長に就任。「戦後の復興計画は、実は星川を中心に据えて構築されたもの。街の中心に戦災を受けた都市公園・星川が存在することは大変意義深い。そのころを踏まえつつ、とうろう流しも単なる前年踏襲のイベントにせず、メモリアルゾーンとしての星川の定義を定着させる機会にしたい。」と、星川への思い入れもひときわ強い。

麦笛
日向美津江
「断る理由をきれいに並べるよりも何とかして実現できる工夫に力を注ぐ」
何となく実現できる
「断る理由をきれいに並べるよりも何とかして実現できる工夫に力を注ぐ」
何となく実現できる

小麦の会 活動報告

3/2(木) 地粉でつくる茶まんじゅう講習会 平松研究室

会員の武井恒子さんに講師をお願いし、永年作り続けている「武井さんの茶まんじゅう」を教えていただきました。お母様が作られていたお饅頭を娘の武井さんが更に工夫を重ねレシピを仕上げたそうです。季節により微妙に変わる水分の量。その僅かな違いであんこを包む皮の扱いが変わる事も教えていただきました。蒸し上がったばかりのお饅頭をいただいた参加者から、「こんなアツアツ食べたことないわ」という喜びの声がありました。お土産もたくさんいただき、ホッコリと楽しい一日でした。(M)



3/19(日) 第27回熊谷さくらマラソン大会 熊谷さくら運動公園

今年の参加者数は過去最高だったそうです。大会関係者、出店業者さん、マラソン参加者の皆さんもお馴染みの方が多く、楽しい会場でした。天候にも恵まれ、ソフトクリームは行列が出来たほどでした。販売は、埼玉福興の皆さんにご活躍いただきました。ありがとうございました。(R)



3/31(金)~4/9(日) 第18回全国高校選抜ラグビー大会 熊谷スポーツ文化公園ラグビー場

期間中4日間の出店。メインのラグビー場が工事中のため、例年と出店場所が変わりましたが、返って試合の雰囲気を感じられる良い場所だったと思います。ラグーマンのお客様が多いせいか、焼きそばパンやコロケパンが人気でした。販売は、埼玉福興の皆さん、雀幸園の皆さんにご協力いただきました。ありがとうございました。(R)



4/29(土) 第11回友山まつり 根岸家長屋門

今年も天候にめぐまれ約100台止まれる駐車場も満杯になるほど盛況に開催できました。小麦の会もソフトクリームの販売が加わり皆さまに大変ご好評いただきました。イベントもキッズダンスを始め今年から熊谷の無外流居合道の演武も行われ皆さまも楽しい時間を過ごすことができたと思います。残念なことは今年も雨不足でタケノコが不作だったことでした。(N)



5/14(日) 第6回問屋町祭り2017 ソシオ熊谷流通センター

小麦の会が初めての参加イベントであった。埼玉福興さんの協力で地粉ソフトクリームソフトクリームの販売も行った。大型トラックの荷台に設置された舞台で催事が展開された。時代の変遷を問屋町の現状にみる思いがした。(H)



5/28(日) 第7回熊谷B級グルメ大会 熊谷スポーツ文化公園

産業祭に次ぐイベントになってきた。ニューフェイス北さん親子が参加してくれた。来場される方々は出店ブースを覗きながら1日を家族と楽しんでいた。小麦の会も常連の出店者になった感がある。(H)



6/4(土) 第9回こうなんホテル祭り 江南総合文化会館ピア駐車場

風が強くてとても寒い日になってしまい、辛い販売になりました。お客様は多く、はたはるパンを面白がっていただけました。可愛いはたはるパンは、おかげさまで完売です！販売に参加してくださった雀幸園の皆さんもお疲れさまでした。(R)



6/24(土) 熊谷商業高等学校販売実習 熊谷駅コンコース

熊谷商業高校の長羽織が藍染めになりました。引き締まって販売にも適した雰囲気も伝わります。高校生の売り声は爽やかで、声を掛けられると買いたくなります。今年は熊谷産のジャガイモ、玉ねぎ、トマトも出店されました。何となく「熊商オリジナルカレーパン」が一番人気でした。(H)



7/29(土) 第12回おさと夏まつり 大里総合グラウンド

例年猛暑の中で行われていた夏まつり。今年よりイベント名から「あついで」が外れましたが、それに呼応するかのような涼しい日に、夕刻から雨が降り、盆踊りは残念ながら中止となりましたが、焼きそばが人気で、まとも買いして下さる方もお見受けしました。(N・T)



7/29(土) 雀幸園地粉焼きそば講習会 雀幸園

雀幸園に10時集合で雀幸園の皆さんと小麦の会が共同で地粉焼きそばを250食を作ります。園の皆さんももうすっかり慣れました。キャベツを切って、ノンコレステロールのグループシードオイルを熱し、お肉、キャベツを炒めます。地粉焼きそばを投入してブルドック特性やキノコソースを計量して入れます。大鍋からバットに出来上がった焼きそばを移し、バック詰めます。紅ショウガのりが飾られ、「地粉あついで焼きそば」のラベルが掛けられ完成です。大勢で早い早い!!!おチビさんの待つ昼食会場アツアツの焼きそばが振る舞われます。(H)



あの町この店

サントノーレキムラヤ



尾林秀子さん
〒360-0036 熊谷市桜木町1-131
電話 048-521-0569
営業時間 8時~18時
定休日 火曜日

「昔は国道17号沿い、高城神社前にお店があったのですよ。」老舗パン店の一角に飾られた、うちわ祭の賑わいを伝えるモノクロ写真を指さして語る尾林さんは、二代目店主の奥様・秀子さん。午後5時過ぎ、三日月店主・貴之さん(三代目店主・貴之さん)に代わり、気さくに店の歴史をお話し下さいました。熊谷駅南口から程近い現在の場所へ移転する際、二代目店主の恩師よりサントノーレという店名を授けられたが、創業当時の屋号「キムラヤ」を残したいという初代の思いを汲み、現在の店名となったそうです。店内に並ぶ約70種類のパ

ンは、昔ながらの製法のソフトな生地。ポリウム感がありつつ低価格なところが、地元民に根強く支持されています。手作りの具がたっぷり入って获得感満載のサンドイッチや惣菜パン、コーヒー・レーズン・フォンドランを巻き込んでスッパリ食べ応えあるコーヒロールなどが人気商品です。レトロな袋に入ったあんぱんやうぐいすぱんは、シットリ柔らかな舌触りでよく伸びる生地の中に、あんぱんがたっぷり。また懐かしい甘食は、ふわふわ軽く控えめな甘さで絶妙です。ついつい



イベント出店予定

- 9月
16日(土) サッカー 大宮アルディージャVSガンバ大阪
熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
10月
3日(火) 明神市 高城神社境内
15日(日) 第10回ニャオざねまつり 熊谷スポーツ文化公園熊谷ドーム
29日(日) 第11回こうなん祭り 熊谷市江南文化会館ピア駐車場
11月
5日(日) 第4回熊谷市内県立高校スイーツ文化祭 八木橋百貨店1F
18日(土) 第13回熊谷市産業祭 熊谷スポーツ文化公園
19日(日)
25日(土) 熊谷商業高校販売実習 熊谷駅コンコース

会員募集
賛助会員年会費 10,000円 一般会員年会費 一口1,000円
お申込み: TEL 048-521-7801 FAX 048-521-7900

次号のお届けは2017年12月の予定です。
編集室 TEL 048-521-7801 FAX 048-521-7900